

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL/fax 024-575-4355

2月の主な行事

2月 2日（金）節分のつどい
3日（土）土曜利用日
8日（木）工賃支給日

2月誕生月のみなさん おめでとうございます

佐藤利彦さん 小林陽平さん 岩崎真由美さん 佐藤 瞬さん
誕生月おめでとうございます。誕生会は3月生まれの皆さんといっしょに3月1日（金）に行います。お楽しみに。

令和6年の新春と新二十歳を祝う

ほどはら授産所新年と二十歳を祝う会開催



乾杯の発声をする畠さん

新年と新成人を祝ってお寿司をいただく利用者さん(上と右の写真)



新年1月13日、土曜利用日にあわせてほどはら授産所の「新年と二十歳を祝う会」を食堂休憩室で行いました。

午前の作業を早めに済ませお昼の時間に行いました。開会のことばを当日の週番長 安藤秀子さんが務め、中木所長から授産所の皆さんが元気にお正月を迎えることができよかったこと、お正月のお飾りやお節料理の意味を交え、新年を迎えたお祝いの言葉と、今年度二十歳になられた熊坂友輔さんへお祝いと「権利と義務を果たされ立派な社会人になってください」と、はなむけの言葉がありました。

つづいて新年を祝い♪「一月一日」と、二十歳のはなむけの歌として♪「若者たち」をみんなで歌い、新成人の熊坂友輔さんから「これから社会人としていろいろなことを学び、立派な



御礼の言葉を述べる熊坂さん㊦

大人になります。」と、誓いの言葉を述べました。来賓としてご出席いただいたお母様からも御礼の言葉がありました。新二十歳を祝って、熊坂さんに授産所から記念品、利用者と職員からお祝いメッセージの寄せ書きと花束が贈られました。

会食の時間では、畠海就さんの乾杯の初声で、お寿司、温麺、飲み物をいただきました。

会の結びは、副週番長の池田亜希子さんが閉会のあいさつを行いました。

今年は、コロナ第5類移行後、初の新年で患者数が少なくなり落ち着きを取り戻したこともあり、久しぶりに新成人利用者さんの保護者様をお招きし、みなでお昼の食事をいただき、お正月と新二十歳利用者を祝う有意義な集いとなりました。



花束を受け取る熊坂さん㊦



お寿司をいただく利用者さん

新二十歳インタビュー

二十歳になられた熊坂友輔さんに、感想やしてみたいこと、これからの夢など「新二十歳インタビュー」をしました。

熊坂友輔さん



大人になった感想

大人になった気がする。

今やってみたいこと・これから挑戦したいこと

330,970円貯金する。たくさん仕事を覚える。

10年後の自分

まだわかりません。

授産所の皆さんにひとこと

いつもありがとうございます。

育てていただいた親さんにひとこと

お手伝いをします。見守ってくれてありがとうございます。

保護者さんから友輔さんへはなむけの言葉

友輔君へ 成人おめでとう
一緒に手をつないで走ったももの里マラソン大会を
覚えているかな？

あの時は、身長も握った手も小さかった。でも気が付けば、
家の中で一番大きくて、一番足も速くなったね。

一緒に走ると、友輔君の方がダンゼン速くて、あなたの後ろ姿が小さくて、見えなくなるのが時々さびしくなる事があります。

それでも、これからの道のりをあなたが笑いながら走ってくれたら最高です。ちゃんと前を向いてね。

今日も明日も顔晴れますように。

家族みんな応援してますヨ😊



お母様とツーショット

熊坂博司・綾子

保護者さんから授産所の皆様へ御礼の言葉

ほどはら授産所の皆様へ

毎日お仕事お疲れ様です。

先日は「新年と成人を祝う会」に呼んでいただきまして、誠にありがとうございました。

明るい歌声に、あたたかい寄せ書きやお花、プレゼント、又、美味しいお料理をごちそうになりまして、親子共々お腹も胸もいっぱいの日でした。本当にありがとうございました。大変な毎日でブルーな気持ちになることもこれから先、あるかもしれません。

ガラッと変えるのは、時間もかかるし、引きずるし難しいものです。が、そんな時はムリせずに、ちょっと薄めるだけで晴れた空の色になります。

明日もお仕事頑張りましょうね。私も頑張ります。

熊坂博司・綾子

初仕事！ 各作業班就労開始！



箱組立作業をする段ボール班の皆さん



旅館タオル袋詰め作業をする手工芸班の皆さん



介護ベッドの洗浄をするリサイクル班の皆さん



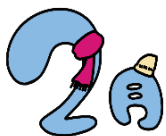
ポット再利用するためきれいに磨く農耕園芸班の皆さん

1月4日、朝の会の前に仕事始めの式を行い、吉田理事長と中木所長から訓示がありました。そして、朝の会終了後、各班に分かれ、1年の初めての仕事に取り掛かりました。

経済に左右され、物価高、受注減も予想されるなかではありますが、利用者の皆さんは「一年の計は仕事始めの日にあり」の合言葉で、頑張って仕事に取り組んでいました。

食育コラム

今年度最終回の食育コラムです。2月には節分行事が行われるので、豆まきにちなんで、大豆の栄養価について書いていただきました。大豆の良さを再確認して下さい。一年間、佐藤さんにはコラム執筆ありがとうございました。



株式会社メフォス福島第一事業部
福島事務所第2課係長 佐藤 久美

暦の上では春が近づいていますが、2月は1年の中でも気温が低く、体調を崩しやすい季節です。手洗い、うがい、睡眠とバランスの良い食事で元気に春を迎えましょう。

2月3日は節分です。節分は、それぞれの季節の分かれ目の意味で立春・立夏・立秋・立冬の前の日を「節分」といいます。

立春は旧暦で1年の始まりとされ、その前日の節分に無病息災を祈り、新しい年の厄を払い、福を呼び込むために行う行事とされています。鬼に向かって投げる豆は、生で撒くと芽が出て縁起が悪いとされている為、必ず煎った豆を使います。季節の変わり目におきやすい体調不良をおこさないようにと願いを込めて、大きな声で「鬼は外～福は内～」と豆をまき、鬼をやっつけましょう。

節分に撒く大豆は畑の肉とも呼ばれており、栄養たっぷりです。良質のタンパク質や鉄分、カルシウムなどのミネラル等が豊富に含まれています。普段から努めて摂るようにして、健康維持に役立ててください。

皆様にはこの一年、食育コラムを読んでいただきありがとうございました。お役に立ったでしょうか。今年度は今回が最終回です。また新年度もよろしくお願い申し上げます。



編集後記／ 新年を迎えたと思ったら1か月経過、今日から2月になりました。2月は「如月」きさらぎ 着物をさらに着込むといわれるほど、1年で一番寒い時期となりました。夕方の日没時刻が伸び、朝は日の出も少しずつ早くなってきました。春がそこまで来ていますが節分までは大寒ですし、寒い日がまだまだ続きますので、お体ご自愛のうえお過ごしください▼新年を祝う会は、新二十歳利用者熊坂友輔さんのお祝いも兼ね、新年と二十歳を祝う「お祝い二重奏」、アットホームな集いになりました。これまで育ててこられたご両親様も喜びひとしおだったことと思います。おめでとうございます。これからも授産所でさらに成長してください。顔が晴れ晴れしていて「がんばれる」、すごく良い表現に感動しました。メッセージありがとうございました▼利用者さんたちは毎日寒さに負けず、年度末に向けて仕事頑張っています。引き続きよろしくお願いします。(M)